



日本ヒルズ・コルゲート株式会社

【ペット忌引き休暇】

実践! こうすればできる! こうすればのびる!

- 1 休暇で会社の理念を示す
- 2 社員のニーズにあった休暇をつくる
- 3 特殊な休暇が、休みやすい雰囲気をつくる

人事本部長
小木曾 伸さん

家族にペットがいる社員ののために

ペットが亡くなった場合の忌引き休暇

世間一般では珍しく、そして他の企業でもぜひ広まってほしい休暇が、当社にはあります。『ペット忌引き休暇』です。社員の飼っているペットが亡くなった場合に、社員に休暇を1日与える制度です。5年程前の平成17年11月1日から設けました。

人とペットの深い絆を、より豊かに、より永らえる

当社は、最新の小動物臨床栄養学をもとに開発されたドッグフードやキャットフードなどを販売する企業です。本社は米国にある、いわゆる外資系企業となります。ペットの栄養学やペットフードについての専門知識を提供することに加え、人とペットの深い絆を、より豊かに、より永らえることに貢献することが、私どもの使命です。ペットも家族の一員だという認識をもって、できればそういった考えを広められたらと考えております。『ペット忌引き休暇』は、このような考えのもとに当時の社長の提案からできました。『ペット忌引き休暇』の規則や様式も、人間の場合の慶弔規程を参考に作成しております。

家族にペットがいる社員ののために

ペットフードを扱う会社ですから、ペットを飼っている社員の割合は他の会社よりも多くいます。休暇導入時の社員向けのアンケートでは、半数以上の社員がペットを飼っているという結果が出ており、ペットを家族のように感じている者も多数います。『ペット忌引き休暇』制度ができる前は、心のどこかで「ペットのことなんかで休んでもいいのかな」と思う社員が多くいたようです。『ペット忌引き休暇』を設けたことにより、「会社がペット忌引きを肯定してくれたので、休みをとることができた」「ペットの最後を見届けることができ本当に良かった」という社員の声を聞きます。社員にとって働きやすい場を提供できてよかったな、と思います。

扶養ペット登録で、社員のペットを把握

『ペット忌引き休暇』制度では、事前にペットを扶養家族として登録します。それを、「扶養ペット登録」と呼んでいます。また、人事部は、社員の家族と同様に、扶養ペットを把握しています。登録にあたっては、ペットの名前や種類を記入した申請書を提出してもらいます。申請書には、ペットを

特定するために写真も添付することになっています。現在、扶養ペット登録の対象としているのは、犬と猫です。犬と猫は、人間と意思疎通を図ることができるコンパニオンアニマルであり、当社の事業内容（ドッグフード・キャットフード取り扱い）とも合致しているからです。「扶養ペット登録」をした社員には、扶養手当として、一時金とペットフードを支給しています。現在、80頭近くのペットが登録されています。従業員数が、127名ですから、この登録数が多いことをおわかりいただけると思います。

人間の家族に準じた扱い

ペットが亡くなった場合、本人から直接、人事部に「ペット弔事届」を出してもらいます。「ペット弔事届」の提出は休暇取得後でも受け付けます。「ペット弔事届」が提出された場合、1日の休暇を付与するとともに、弔慰金を支払います。また、希望に応じて、社長から弔電が出されるのも、人間の家族の場合に準じています。ペットが亡くなるという社員はまだあまり多くなく、休暇の取得は、犬で3件、猫で9件となっています。

人材こそ財産

当社では、人材こそが財産であり、



受付

社内環境を大切にこそ質の高い企業経営が営まれるという理念から、「Best Place to Work」の実現を目指しています。ここ10年ほどの退職率の平均は、約4.8%であり、比較的低いといえるのではないかと思います。時差出勤や短時間勤務にも積極的に取

り組んでいます。女性社員の育児休暇の取得率もほぼ100%で、お子さんが産まれることによって辞める女性社員もほとんどいません。『ペット忌引き休暇』により、「Best Place to Work」に近づくことができたのでは、と思います。

マーケティング本部

松本 悦子さん
(ペット忌引き休暇取得者)



会社の雰囲気にあった制度

3年ほど前まで、ミニチュアダックスフンドを飼っておりました。クッキーという名で、毛の長い女の子です。産まれたころから飼っておりました。飼い始めた頃には、『ペット忌引き休暇』はありませんでした。5年前に『ペット忌引き休暇』ができたときには、それほどびっくりはしませんでした。社員同士飼っているペットの種類が分かるほど、普段からペットのことが話題になり、ペットを大切にする雰囲気が会社にはあったからです。『ペット忌引き休暇』は他の会社にもあまり例がなく、ペットを家族の一員として考えてくれて良かったなと思いました。

のあとで、具合のよくないことを上司も知っておりましたので、亡くなった日には、「無理をしなくて休んでいいよ」という話をしてくれました。お葬式をあげましたが、優しい、おだやかな子だったので、近所の方もたくさんお花を持ってきてくれました。ペットを飼うというのは、人間とは違うさながらできず、ずっと一緒にいると考えているのが心苦しかったりすることもあるかもしれません。でも、会社が『ペット忌引き休暇』を設けてくれたお陰で、気兼ねなく休みを取ることができ、お葬式を行うこともできました。本当に感謝しています。

制度があったおかげで、お葬式があげることができました

クッキーは3年前に、9才という、小型犬としては比較的若い年齢で亡くなりました。何ヶ月かの闘病

企業プロフィール

- 事業内容：ドッグフード・キャットフード販売業
- 従業員数：127名（2010年7月末現在）
- URL：<http://www.hills.co.jp/>